

貸借対照表

島津サイエンス(株)

2025年 3月 31日 現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 9,758,807,614 】	【流動負債】	【 6,269,908,271 】
現金及び預金	456,473,730	買掛金	3,950,868,105
受取手形	67,231,885	電子記録債務	199,457,552
電子記録債権	588,705,729	未払金	818,650,465
売掛金	6,336,220,509	未払通算税効果額等	63,168,692
商品	160,006,654	未払事業所得税	1,189,600
短期貸付金	1,811,064,707	契約負債	681,767,830
仮払金	21,239,970	預り金	8,340,179
貸倒引当金	△ 2,756,798	未払費用	21,610,000
その他	320,621,228	未払社会保険料	52,524,440
【固定資産】	【 450,987,520 】	未払法人税等	82,730,408
(有形固定資産)	(118,112,693)	未払事業税	43,636,900
建物	5,187,591	賞与引当金	279,200,000
建物附属設備	28,393,028	役員賞与引当金	4,313,000
構築物	198,439	未払消費税等	62,451,100
工具器具備品	13,110,524	【固定負債】	【 371,070,976 】
土地	71,223,111	長期預り金	1,000,000
(無形固定資産)	(3,943,188)	退職給付引当金	365,560,476
ソフトウェア	3,943,188	役員退職慰労引当金	4,510,500
(投資その他の資産)	(328,931,639)	負債合計	6,640,979,247
更生債権	114,400	純資産の部	
敷金	65,923,995	【株主資本】	【 3,568,815,887 】
繰延税金資産	262,338,579	(資本金)	(75,000,000)
その他	2,569,065	(利益剰余金)	(3,493,815,887)
貸倒引当金	△ 2,014,400	利益準備金	18,750,000
		その他利益剰余金	3,475,065,887
		別途積立金	207,000,000
		繰越利益剰余金	3,268,065,887
		純資産合計	3,568,815,887
資産合計	10,209,795,134	負債及び純資産合計	10,209,795,134

個別注記表

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月 31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準および評価方法

商品は個別法による原価法によっています。

(原価法は、収益性の低下による、簿価切下げの方法によっています。)

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法によっています。

②無形固定資産

定額法によっています。

なお、自社利用のソフトウェアについて、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっています。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

②賞与引当金

従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上しています。

③役員賞与引当金

役員の賞与支給に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上しています。

④退職金給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、期末における退職給付債務に基づき計上しています。

⑤役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当期末要支給額を計上しています。

(4) 収益及び費用の計上基準

顧客との契約において識別された履行義務に基づき、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしています。

(5) 外貨建の資産および負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

(6) グループ通算制度の適用

株式会社島津製作所を通算親法人とするグループ通算制度を適用しています。

2. 当期純利益 618,322,403円

自 2024年 4月 1日

至 2025年 3月 31日

3. 重要な後発事象に関する注記

(重要な合併)

当社は、2025年2月13日開催の取締役会で決議された吸収合併契約に基づき、2025年4月1日付で、島津サイエンス西日本株式会社を吸収合併いたしました。

(1) 合併の目的

これまでそれぞれの会社が別々に行っておりました理化学機器販売業務を一本化し、気候変動など環境問題や健康意識の高まりなど様々に変化する市場環境に対応するお客様に対しより一層魅力のある商品や質の高いサービスを提供する販売体制の強化を図ります。

(2) 吸収合併消滅会社の名称及び事業の内容

吸収合併消滅会社の名称 島津サイエンス西日本株式会社

事業の内容 計測機器、試験検査機器等の販売

(3) 合併の方式

当社を吸収合併存続会社とし、島津サイエンス西日本株式会社を吸収合併消滅会社とする
吸収合併

(4) 合併後の企業名称

島津サイエンス株式会社

(5) 合併に係る割当ての内容

本合併による株式その他の金銭等の割当てはありません。

(6) 合併の時期

2025年4月1日

(7) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しています。